

作成日：2025年12月23日（第1版）

西暦2018年3月～2019年4月、西暦2024年3月～2025年4月に
慢性痛で、いたみセンターを受診された方へ
「当院いたみセンターを紹介された慢性痛患者の地域特性についての検討」へ
ご協力をお願い

1 研究の概要

【研究の背景・目的】

慢性痛診療システムの普及が進み、集学的診療（必要に応じた医師、心理士、理学療法士、看護師、薬剤師等による専門的な診察の組み合わせ）を行う施設が徐々に増えてきています。当院いたみセンターに、どの地域のどの診療科（病院・診療所）から慢性痛患者が紹介されているか、最近の傾向を確認することを本研究の目的としています。

本研究を実施することで、集学的痛み診療を行う施設の普及と均てん化の充足度について現状を把握し、地域連携など、今後必要とする対策への参考としたいと考えています。

【研究の対象となる方】

2018年3月～2019年4月、および西暦2024年3月～2025年4月の2年間に、当院いたみセンターを慢性疼痛（3ヶ月以上続く痛み）で紹介受診された患者さんを対象とします。

【研究期間】

この研究の実施を許可された日から西暦2026年3月31日まで

ご自身またはご家族がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問等がある場合は、「7 相談やお問合せがある場合の連絡先」へご連絡ください。また、情報をこの研究に使ってほしくない場合もご連絡ください。その時点であなたの情報を研究対象から取り除きます。ただし、研究の進捗状況によっては、あなたの情報を取り除くことができない場合があります。

この研究は、名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会の審査を受け承認されたうえで、研究機関の長から実施の許可を受けています。また、この研究が適正に実施されているか、継続して審査を受けます。

この委員会にかかわる規程等は、以下のWebサイトでご確認いただけます。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター “患者の皆さまへ”】

URL： <https://ncu-cr.jp/patient>

2 研究の方法

この研究では、研究対象の方の診療情報を電子カルテから収集して利用します。名古屋市立大学においてデータを取りまとめ、解析を行います。提供された情報は、名

古屋市立大学が責任を持って管理します。

3 この研究で用いるあなたの情報の内容について

この研究では、以下の診療情報を利用します。

- ・紹介状に記載していただいた医療機関の所在地及び診療科

4 研究の実施体制

この研究は、名古屋市立大学が単独で実施します。

研究責任者：医学研究科麻酔科学・集中治療医学分野 氏名 杉浦 健之

5 個人情報等の取り扱いについて

あなたの情報は、氏名等の個人を特定する内容を削除し、代わりに符号をつけた状態で取り扱います。また、この研究の成果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、その際も、そこに含まれるデータがあなたのものであると特定されることはありません。

6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合等には、利益相反を適切に管理する必要があります。

この研究は資金を必要とせず、企業等からの資金の提供はありません。利益相反の状況については、名古屋市立大学大学院医学研究科医学研究等利益相反委員会に必要事項を申告し、適切に管理しています。

7 相談やお問合せがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究の計画について詳しくお知りになりたい場合は、研究に参加している他の方の個人情報や研究の知的財産等に影響しない範囲で、資料をお渡ししたり、お見せしたりすることが可能です。

また、この研究にあなたの情報が利用されることを希望されない場合は、電話によりご連絡ください。

【連絡先】

名古屋市立大学病院 麻酔科外来・いたみセンター

電話番号： 052-851-5511

(対応可能な時間帯) 平日9時から17時まで

対応者： 氏名 杉浦健之、加藤利奈、柴野雅資